

## 令和2年度 町民ワークショップまとめ

### 1. ワークショップの目的

次期「多古町総合計画」を策定するにあたって、町民の皆様の意見やアイデア等を伺い、計画策定の際の参考資料とさせていただくため、ワークショップを開催しました。

今回のワークショップは、計画策定のために活用することはもちろんのこと、今後の多古町について考えていただく機会として、また、今後の多古町で活躍する方同士の繋がりのきっかけとさせていただくことも目的としています。

### 2. ワークショップ実施の概要

#### 【実施日時・場所】

	日付	時間	場所
第1回町民ワークショップ	令和2年7月29日（水）	17：30～ 19：00	多古町 コミュニティ プラザ 文化ホール
第2回町民ワークショップ	令和元年8月5日（水）		

#### 【参加メンバー】

町民アンケート、広報等でご応募いただいた町民の方 17 人、多古町職員 17 人、千葉県立多古高等学校生徒 17 人の、計 51 人の方にご参加いただきました。

### 3. ワークショップテーマ

第1回町民ワークショップ 検討・議論テーマ	<b>実現したい多古町の将来像、キャッチコピーを考えよう</b> 今後、多古町がどのようなまちになって欲しいか検討・議論いただき、それをもとに次期「多古町総合計画」の将来像のキャッチフレーズのアイデアを考えていただきました。
第2回町民ワークショップ 検討・議論テーマ	<b>町民参画の推進に向けた方策を考えよう</b> 多古町における町民参画を推進するため、様々な町民参画手法に対する方策を検討・議論いただきました。

## ～実現したい多古町の将来像、キャッチコピーを考えよう～

### 【多古町の将来像】

○まちの将来像は、多古町がこれからどんなまちになっていくのかを示す指針です。

現計画	まちの将来像
人・文化・自然	みんなでつくる 潤いのまち 多古



次期計画では、どのような将来像を掲げる？

今後の多古町はどんなまちになったらよいだろう？

今後の多古町は、「どのようなまちになって欲しいか」？

- ◆次期総合計画の計画期間がおわる令和11年度では、多古町にどうなっていて欲しい？
- ◆望むまちの姿とは？

「なって欲しいまち」からまちの将来像を検討！

- ◆「なって欲しいまち」をキーワードに！
- ◆まちの将来像としてのキャッチフレーズを考える！

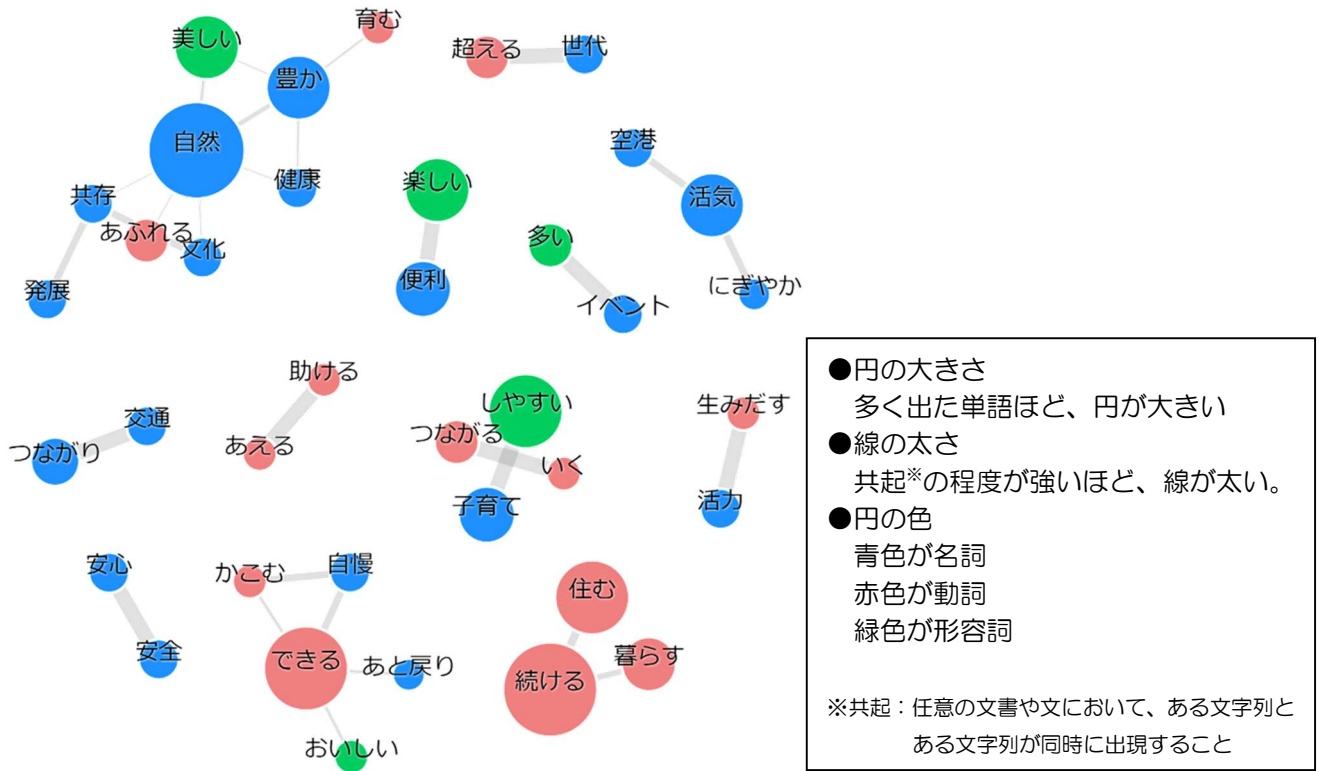
### 「なって欲しいまち」主な意見のまとめ

公共交通の利便性の向上等を主な意見とする【交通】、商業施設や娯楽施設の充実を求める【商業】、自然が豊かな町を維持していく重要性を示す【自然】に関する項目は6チームすべてから意見として出ています。

また、地域の繋がり等の【交流】、【医療・介護】【子育て】の充実という項目も多くのチームから意見が挙がっています。

上記のような項目だけでなく、「各世代誰もが住みやすい」「町民全員元気で明るい町」「暮らし続けたい・住み続けたい町」「安心安全」という住民の暮らしやすさに関する意見や、「のんびり・ゆっくりできる」「ほどよいいい加減」「田舎と都会の両立」都会と田舎の融合といった意見も出ています。

【キーワード 案】



【キャッチフレーズ 案】

- 「あちこい」と言われる町
- 子育てしやすい自慢できるまち多古
- 世代を超えてみんなで暮らし続けたい町
- 空港とともに歩み活気のある町
- 豊かで美しいふるさと みんなが主役の とかいなか
- 多様性あふれ 子育てにやさしい町 たこまち
- つながりがつくるみんなが住みやすいまち
- 人と一緒に育つまち
- 豊かな自然の中で進化をつづける みんなでつくる安心の町
- 美しい自然やさしく安全な暮らしやすいとかいなか
- 自然豊かで便利な住みやすいまち
- 全てを受け入れ発展する 柔軟でやさらかな町
- 思いやりあふれる安心・安全の町多古町
- 一人ひとりが「チャレンジ」一歩踏み出す活力のあるまち
- ひとり一人が繋がりを感じられる町
- 発展と共存 みんなが主役のまちづくり
- 心やすらぎ 元気で活力のある温かなまち

## チームA

### 9年後、多古町には、どんなまちになって欲しいか

<p style="text-align: center;"><b>【交通】</b></p> <p>鉄道（電車）が通ったら良い          駅が近くにあったら          バスの本数を増やす          成田空港までのシャトルバス無料化          フリーバス（無料の経済効果はすごい）          利便性          駅の発展</p> <p style="text-align: center;"><b>【商業】</b></p> <p>もっとお店があったらいい（ファミレスなど）</p> <p style="text-align: center;"><b>【自然】</b></p> <p>公園が多かったら          自然豊かな町          自然と共に育つ町          自然多く子育てのしやすい町（学校、保育、費用）          公園（自然多く）          自然もあるけど交通の便も良い          ホタルが飛ぶ</p> <p style="text-align: center;"><b>【交流】</b></p> <p>人のつながり（各世代）          人のつながり（小集団でも良い）          一人一人のつながり深く</p> <p style="text-align: center;"><b>【食文化】</b></p> <p>米の町          日本一美味しい米が知れ渡る</p>	<p style="text-align: center;"><b>【医療】【介護】</b></p> <p>バリアフリー          健康に暮らせる（病院、バリアフリー、スロープ）</p> <p style="text-align: center;"><b>【仕事】</b></p> <p>生涯働ける          テレワークがしやすい町          ICT化、リモートワーク</p> <p style="text-align: center;"><b>【町について】</b></p> <p>頼れる役場（町民・役員）          あちこい（うらやましい）と思われる          明るい町          子どもから高齢者まで笑顔で住みやすい          各世代誰もが住みやすく笑顔があふれるまち          誰もが住みやすい町          住みよい町          自慢できるまち          我が町自慢できる          国際的な町（空港が近いので）          のんびり・ゆっくりできる          あくせくしない（この点は反都会）          廃墟のない町</p> <p style="text-align: center;"><b>【その他】</b></p> <p>デジタル化され便利になる          生産性を上げる          多古町出身のゴルファーが日本一になる          きれいな（快適）体験住宅          体験住宅日本一</p>
<b>なって欲しいまちキーワード</b>	
<p>デジタル化          テレワーク          子育て</p>	<p>ゆっくり          あちこいといわれるまち          つながり</p>

### 【まちの将来像 発表キャッチフレーズ】

#### ● “あちこい”と言われる町

⇒「うらやましい」といわれるまちのこと。自然、デジタル、交通、特産品等うらやましいものがたくさんあるまちに。

⇒方言を使って千葉県や多古町らしさを。

## Bチーム

### 9年後、多古町には、どんなまちになって欲しいか

<p style="text-align: center;"><b>【交通】</b></p> <p>道が整備されている（インフラ） インフラが整備された町</p> <p style="text-align: center;"><b>【商業】</b></p> <p>商業施設が充実した町 商業施設充実 空港を利用した方が来ても楽しいような町 お店（ジャンル問わず）がたくさん</p> <p style="text-align: center;"><b>【自然】</b></p> <p>美しい景色を保つ 元気で明るい町 多古米の美味しい町です。緑も多くとってもきれいな町だと思います。9年後もこの美しい景色は保ってほしいです。</p> <p style="text-align: center;"><b>【交流】</b></p> <p>今よりもっと多古町のみんなの絆を深める 地域の結束力がある町 他市町村に負けない地域の繋がり 結束力 災害に強く、住民1人1人が助け合える 住民のみんなが笑顔で過ごせるように支援やイベントを充実させる イベント（あじさい祭り、こども、イキイキフェスタ、夏祭り）のPRする 支援やイベントが充実しておりすごしやすい町 イベントの告知を増やす 地域の結束力の町 住民との絆</p> <p style="text-align: center;"><b>【医療】【介護】</b></p> <p>バリアフリーの充実 障がい者の住みやすい町（完全なバリアフリー） ご老人の住みやすい町</p>	<p style="text-align: center;"><b>【子育て】</b></p> <p>子育て世代が安心して暮らせる 子育てがしやすい町 子育てがしやすく、子どもが多い町 子育て支援が充実した町（移住・定住促進につながる） 今よりも子育て支援充実</p> <p style="text-align: center;"><b>【町について】</b></p> <p>活気がある町 元気で明るい町（町民全員） 治安が良いまち 後戻りできるまち テクトーが通用する町 ほどよいい加減さが許される町 多古町ならではのもの・ことがある 他市町との合併はしないで単独で存続していることが前提</p> <p style="text-align: center;"><b>【移住】</b></p> <p>移住者が増え活気あふれるまち 移住したいと思える町（住みやすい町） 他市町村から移住しやすい町</p> <p style="text-align: center;"><b>【人口】【若い世代】</b></p> <p>今、多古町では子供が大変少なくなっているようですが若いカップルが多く出来て町がにぎわって活気のある町になってほしいと願っています。 若い人たちが外の町でなく多古町に残ってほしい 若者が多古町に残る 多古町に残ってほしい</p> <p style="text-align: center;"><b>【その他】</b></p> <p>補助金を増やす</p>
--	--

### なって欲しいまちキーワード

<p>子育てしやすい 子育てしやすいじまんできるまち ちたこまち 自然が美しいまち 美しいまち 自然にかこまれ自慢できるまち 自然あふれる穏やかなまち 助けあえるまち 助け合える</p>	<p>笑顔あふれる助けあいのまち にぎやかで「活気のある町」 生活しやすい町 住みやすい 移住しやすい ゆっくりできる町 ゆっくり眠れるまち おいしい物ができる町</p>	<p>自慢のできる町 楽しい町 明るい イベントが多い 自己完結可能な町 あと戻りできる町 清潔感のある町 治安の良い</p>
---	---	---

### 【まちの将来像 発表キャッチフレーズ】

●子育てしやすい 自慢できるまち 多古

⇒多古町といえばやっぱり子育て！

⇒他の自治体にも自慢できるような、移住したいと思ってもらえるようなまちになってほしい。

## Cチーム

### 9年後、多古町には、どんなまちになって欲しいか

<p style="text-align: center;"><b>【交通】</b></p> <p>交通の便を良くする（バス） イオン（成田）への直通バス 夜遅くや早朝の東京行きのバス</p> <p style="text-align: center;"><b>【商業】</b></p> <p>閑散としていた街だが、お店も増え、周辺市町からの買い物客も増える。多古町内で買物が完結している。商店街にも活気が戻る。 楽しめる施設 町内で生活できる スポーツ施設を充実、周りから人が来る スポーツ施設も充実し、スポーツを通して活気のある町に 今いる高齢者の方々と程よい付き合いができ、それでいて町内だけで十分に楽しめるような所 →若者向けの服屋（GU、ユニクロ）や娯楽施設（ボウリング場、体を動かせる場所、バッチェンセンター）</p> <p style="text-align: center;"><b>【自然】</b></p> <p>自然豊かな町 自然を生かす→多古町をよく</p> <p style="text-align: center;"><b>【子育て】</b></p> <p>子育てがしやすい町のイメージが定着し、周辺市町や都内からの移住者が増える 子育てがしやすい町 子育てに力を入れる 子供が遊べる場所 子ども園ができたので、大きい公園はどうか</p>	<p style="text-align: center;"><b>【若い世代】</b></p> <p>若い人が楽しめる 若い人が住みやすい町 若者が楽しめる町 10代、20代の若者が暮らしやすい町</p> <p style="text-align: center;"><b>【町について】</b></p> <p>多古で育った人が大人になっても暮らし続ける事ができる自然が多い事をいかしつつ都会の要素を入れた町 成田空港の隣町、第3滑走路の影響もあり多古町から成田空港に働く人が増え、多古町の人口も増加。 より活気のある町に 幅広い世代が住みやすい町 暮らし続けたい町 住み続けたい町 定住してもらう ほっとする町 帰ってきてホッとする町</p> <p style="text-align: center;"><b>【その他】</b></p> <p>併合しないでほしい、香取に吸われたくない 県内でも県外でも良い意味で知名度の高い町になってほしい 知名度 有名な人が多古出身とかいいなあ 有名人の出身地 世代別で楽しめる（孫とおばあちゃん）</p>
--	--

### なって欲しいまちキーワード

<p>自然豊かな町 自然 自然と文化の共存する町 若い人が住みやすい町 世代を超えて活気のある みんなが住み続けたい町 住み続けたい町 住み続けたい・暮らし続けたい</p>	<p>暮らし続けたい町 活気のある町 活気のある 世代を超えて 子育てしやすい町 ホッとする町 町内だけで楽しめる町</p>	<p>体を動かせる 便利な町 便利で楽しい町 空港と共に歩み活気のある町 空港 未来につながる 多幸</p>
--	--	--

### 【まちの将来像 発表キャッチフレーズ】

●世代を超えてみんなで暮らし続けたい町

⇒近所や地域でのつながりのあるまちに。

●空港と共に歩み活気のある町

⇒成田空港が今後発展していくことをふまえて。

## Dチーム

### 9年後、多古町には、どんなまちになって欲しいか

<p style="text-align: center;"><b>【交通】</b></p> <p>交通整備・設備が徹底している 町がきちんと整備されている町 道路整備（サイクリングロード） 公共交通 便利</p> <p style="text-align: center;"><b>【商業】</b></p> <p>娯楽が充実している 娯楽が欲しい 商業・娯楽施設 お店の多い町（にぎやかになるし近くにコンビニなどがあると便利） スポーツができる所 運動・ジム 成田空港の拡大に伴い、商業の発展が期待される。個人的にはスポーツアクティビティが充実して欲しい。</p> <p style="text-align: center;"><b>【自然】</b></p> <p>自然が豊か 発展と自然の共存 多古町がほこる美しい田園風景や文化は維持してもらいたい</p> <p style="text-align: center;"><b>【交流】</b></p> <p>イベントが多い 楽しいイベント</p> <p style="text-align: center;"><b>【子育て】</b></p> <p>子育てが充実している 子育てしやすい</p>	<p style="text-align: center;"><b>【医療】</b></p> <p>医療が徹底（産婦人科とか） 産婦人科があった方がいい 健康な町</p> <p style="text-align: center;"><b>【町について】</b></p> <p>高齢者に優しい フレンドリー 住み続けたいと思うまち 明るい町 楽しい町 楽しみ多く 都会化するのはでなく、多古町らしさを残しつつ発展してほしい →住みやすさ（防災、交通） 田舎と都会が両立している 多古町らしさを残して発展していく 多古町にしかないものの魅力をのばす 住みやすさ、防災、交通 皆が住みたい町 住み続けたいと思う町 みんなで作るもの</p> <p style="text-align: center;"><b>【その他】</b></p> <p>小さな生活に直結するところから良くしていく（ゴミ袋） ゴミ袋の安い町 ゴミ袋安く 若年層が多く農業をしている 若年層が町全体を支えている</p>
--	---

### なって欲しいまちキーワード

<p>くらしやすい 明るい 楽しい やさしく 楽しい ちょうど良い 医療が徹底 娯楽が充実</p>	<p>高齢者にやさしい フレンドリー 自然豊かで健康な町 自然豊か 美しい自然 自然 便利 整備されている町</p>	<p>住み続けたい町 安心安全の町 イベント 人が多い 健康 スポーツ 全員参加 ゴミ処理施設→プール</p>
---	--	---

### 【まちの将来像 発表キャッチフレーズ】

- 豊かで美しいふるさと みんなが主役の とかいなか
- ⇒ 田舎らしさの良さを残しながらも、豊かで住みやすいまちになってほしいという思い。

## Eチーム

### 9年後、多古町には、どんなまちになって欲しいか

<p><b>【交通】</b></p> <p>交通が良くなる 交通（バス〇〇） バスの本数 道路を整備</p> <p><b>【商業】</b></p> <p>スポーツクラブ 店が遠い</p> <p><b>【自然】</b></p> <p>自然豊かな町（整備されている） 自然を感じられる</p> <p><b>【交流】</b></p> <p>人とのつながりがあるあたたかい町 助け合える関係の町 助け合える 助けあう</p> <p><b>【食文化】</b></p> <p>食べ物がおいしい町（農業が盛んなので） 多古米のブランド力がもっと上がって、それを当たり前前に食べていることが誇らしくなっていたい</p> <p><b>【医療】【介護】</b></p> <p>医療の充実 高齢の方の施設</p> <p><b>【子育て】</b></p> <p>子育てにやさしい「5つの0」くらい進化してほしい 子育てのしやすい町 子どもがおもいきり遊べる環境ができてほしい</p>	<p><b>【若い世代】</b></p> <p>若者が発達していく町 若者が活躍 多古高校に活気があるように 多古高野球部がもっと強くなってほしい</p> <p><b>【仕事】</b></p> <p>バイトしやすい バイトしやすい店 ワーケーション</p> <p><b>【町について】</b></p> <p>どこかと合併しないで町として輝いてほしい 安心・安全に暮らせる町 安心安全 住みよい町 サイクリングができる町 あたたかいまち チャレンジできる町 チャレンジ 外からの外交的な町</p> <p><b>【その他】</b></p> <p>道のわきの草 健康維持 都市化 文化・芸術 多様化</p>	
<h3>なって欲しいまちキーワード</h3>		
<p>自然に育まれた豊かな町 “助けあいながら、つながって いく外交的な町” 助けあい 思いやり 外交的な</p>	<p>柔軟と多様性 多様な文化を受け入れる 元気で活力のある 発展 活力を生みだすまち やさしさ</p>	<p>心やすらぐ 一人ひとりが 安心・安全 食文化 スポーツ</p>

### 【まちの将来像 発表キャッチフレーズ】

●多様性あふれ 子育てにやさしい町 たこまち

⇒世代、性別が様々な方を受け入れること=多様性。



## F チーム

### 9年後、多古町には、どんなまちになって欲しいか

<p style="text-align: center;"><b>【交通】</b></p> <p>町なかから出ると草などで車道に出て歩く必要がある道が多い →道路の舗装がしっかりされた環境であってほしい</p> <p>町内の循環バスを待つ時間が長い（学校終わりなど） →循環バスなどの交通機関本数を増やしてほしい</p> <p>交通機関が今以上に発達してほしい</p> <p>交通や医療が発達している</p> <p>道路の舗装</p> <p>町内のバスを増やす</p>	<p style="text-align: center;"><b>【医療】</b></p> <p>医療が発達している</p>
<p style="text-align: center;"><b>【商業】</b></p> <p>今よりも飲食店が多くなってほしい</p> <p>飲食店を増やす</p>	<p style="text-align: center;"><b>【介護】</b></p> <p>福祉タクシー</p> <p>多目的トイレの建設</p>
<p style="text-align: center;"><b>【自然】</b></p> <p>農業や自然、文化を守っていく</p> <p>自然と触れ合う場所がある</p> <p>季節ごとの農業体験</p> <p>公園が増えてほしい</p> <p>森林公園</p>	<p style="text-align: center;"><b>【町について】</b></p> <p>小さな子から高齢者の方までが難なく暮らせる町</p> <p>大人になってからも暮らせる町</p> <p>新しい多古町をつくっていく</p> <p>（文化を）多古町を守る</p> <p>笑顔のあふれる町</p>
<p style="text-align: center;"><b>【その他】</b></p> <p>多古町全域フリーWi-Fi</p> <p>多古住民の成田空港職員の定住割引</p> <p>定住割引</p> <p>月間スタンプラリー</p> <p>街灯を多く</p> <p>使いやすい場所の提供</p> <p>アパートや宿泊施設がしっかりしている</p> <p>最新技術の取り組みや買いやすい場所</p>	

### なって欲しいまちキーワード

住みやすさ 住みやすい 使いやすい町 過ごしやすい多古	最先端な町 便利な町 歴史	交通 共有 つながり…人とのつながり、交通のつながり、フリーWi-Fiなどネットでのつながり
--------------------------------------	---------------------	--

### 【まちの将来像 発表キャッチフレーズ】

●つながりがつくるみんなが住みやすいまち

⇒つながりとは、交通、ネット環境というつながりだけでなく、人とのつながりという意味も含まれる。

## ～町民参画を促進する方策について考えよう～

### 〔町民参画とは〕

○町民参画とは、まちづくりやまちの取り組みに対して、町民の意見をより反映させるために、行政と町民で意見交換する機会のことです。

### 町民参画手法

情報提供（町民に対し、必要な情報を知らせる）

▶例：ホームページ・広報誌・出前講座 等

意見聴取（町民の考えを把握するため意見を募集する）

▶例：パブリックコメント・アンケート・意見箱 等

意見交換（町民へ説明を行い、それに対する意見をもらう）

▶例：町民説明会・フォーラム・シンポジウム 等

意見提案（町民が議論した考え・提案を集約する）

▶例：ワークショップ・町民討論会 等

多古町における町民参画を活発にするためには、どんな手法が良いだろう？

多古町で町民参画を推進するための方策を考えてみよう！

◆「情報提供」推進方策を考えよう

◆「意見聴取」推進方策を考えよう

◆「意見提案」推進方策を考えよう

3つから2つを選択し、チームにおいて検討

### 主な意見のまとめ

#### 【情報提供（町ホームページや広報誌）】について

写真や動画・カラーページ等を活用して見やすくわかりやすい情報提供を行うこと、個人の使い勝手に合わせたホームページと広報誌の使い分け等に関する意見に加え、町民を主役にした内容の情報提供を行い、注目度を上げる等の方策についても提案がありました。

#### 【意見聴取（アンケート）】について

簡潔な質問形式等による答えやすいアンケート内容の工夫に加え、SNS を活用したアンケートの周知や実施、広報誌へのQRコード掲載によるWebアンケート調査についても意見が挙がっています。また、回答者への景品等の特典に関する意見もありました。

#### 【意見提案（ワークショップ）】について

公共施設等での周知による参加者増加の策に加え、参加者を興味のあるテーマごとにグループ分けして開催することによる、更なる深い話し合いへの提案がなされています。また、ワークショップにおける参加者の関係作りや雰囲気作りが重要との意見も出ています。

## A チーム

### 「町ホームページ・広報たこ」をよりよくするためには

#### 【広報について】

記事が少しかたい、型から抜けていない  
 若者が手にとりやすいものを  
 写真を大きく！見やすく！  
 多古町らしいとびだした記事があると良い  
 町で起きた出来事を町民目線で書く（発言・感想）  
 町民の声を入れる（他県・他町から移住した人・外国人にインタビュー）  
 ヒーローインタビューの記事を（イノベーション（農みのり）の社長やハンドボール選手等）  
 多古町ごはんコンテスト実施と優勝インタビュー（フランスのワインコンテストのようなもの）  
 興味がわくような次が楽しみになる記事や表紙に

#### 【ホームページについて】

イラストを多く、見やすくする  
 検索機能の強化（関係する手続等も一緒にわかる）  
 担当部署と目的どちらからでも探せるように  
 記事の更新頻度を上げ、定期的に（修正・削除等も）  
 見てもらうにはまず興味をもってもらうこと  
 町を知ることと町の情報を発信することは違う

#### 【発表内容まとめ】

- ★広報には町民・移住者等の意見をインタビュー形式で載せると良い。
- ★情報を示す際は図を入れて見やすくすること。

### 「ワークショップ」をよりよくするためには

#### 【回数・時間について】

ワークショップは最低4～6時間必要  
 話し合う時間がもう少しほしい（回数・時間）

#### 【実施テーマについて】

漠然としたテーマでなく、しぼった内容で  
 テーマを前に告知

#### 【実施方法について】

意見をのべるには勇気がいる  
 意見は紙に書いて全員が見れるようにする→1グループに1台ホワイトボード  
 口で言う説明は全て紙に書いておく  
 それ以外のことは考えず、議論に集中できるように  
 体を動かすワークショップ形式の方が活発になると思う

#### 【参加者について】

先着何名様または参加者全員に参加特典を付ける→道の駅などで使える割引券等

#### 【実施後の対応】

ワークショップで選んだテーマについて  
 →スタディビジット開催（見学会）  
 →キーノートをしゃべってもらう（講演）  
 ワークショップで得られた意見によって町政がどう改善したのかをわかりやすく参加者にフィードバックする

#### 【発表内容まとめ】

- ★実施時間・開催時間を増やすこと。
- ★グループごとにホワイトボードを用意して共有に活用する。
- ★参加特典をつけて参加者を増やす。

## Bチーム

### 「町ホームページ・広報たこ」をよりよくするためには

#### 【見た目について】

文字を大きくして見やすく  
 写真を増やす等してカラフルに  
 目を引くような色づかい  
 見る方の目の動きを考えてレイアウト（視認性の向上）  
 タイトルをわかりやすく（タイトルで8割内容が分かるような）

#### 【掲載内容について】

知らせたいことより、みんなが知りたいことを掲載する  
 見てもらう事を優先して  
 特集を月1で組む

#### 【分かりやすさ重視】

基本情報を分かりやすいところへ  
 細かく分類しすぎないこと（分かり易い分類にする）  
 一般的に親しみやすいような言葉の使い方（婚姻→結婚）  
 検索しやすいように  
 多言語対応

#### 【Web・インターネット強化】

多古町 LINE などを利用して多くの町民に見てもらおう  
 スマホメインのレイアウト

#### 【発表内容まとめ】

- ★タイトルを大事にして工夫すること。
- ★色使いや文字のレイアウトが重要。
- ★スマホをメインにしたレイアウトを。

### 「アンケート」をよりよくするためには

#### 【アンケート実施媒体について】

紙とWeb 両方利用すべき（好みや利用のしやすさで選択できるように）  
 媒体の選択肢を増やせばたくさんの方が回答してくれる  
 Webの方が若者の声をより聞ける  
 Twitter（アンケートアカウント）を活用

#### 【アンケート内容について】

メ切日を目立つところに書く  
 空いた時間にできるように  
 短い質問で、文字を少なくする  
 マークシートの方が良い  
 視覚的・立体的アンケート  
 論述式を増やす（自由回答OK）  
 結果をどのように生かすのかを予め筋道を立てた上でアンケートをとる（後日報告の文言）

#### 【実施方法について】

アンケートを身近なものにする  
 月1アンケート  
**【回答者を増やすために】**  
 回答者に特典をつける（商品券やノベルティ）  
 様々な方法を用いて、アンケートをやっていることを周知する

#### 【発表内容まとめ】

- ★Twitter や SNS に公式のアンケートアカウントを作り、手軽に答えていただく+アンケートを身近なものにする。

## Cチーム

### 「町ホームページ・広報たこ」をよりよくするためには

#### 【広報誌について】

デザインを華やかにする  
 写真を多めにしてたまこを活用する  
 多古町のきれいな場所を撮った写真を載せる  
 カラーページを増やす  
 タイトルを吟味する  
 情報を詰め込みすぎない（シンプルに）  
 文字を多くしすぎない  
 お年寄りに情報を伝える手段としては効率的  
 イベントに関する部分だけ等特定のところくらいしか見ない→町民が何を知りたいのか考えて、よく見る広報にする  
 色んな町民の写真を使う（色んな世代の人が登場する広報に）

#### 【ホームページについて】

アクセスしやすいように  
 情報が取得しやすい仕組み  
 写真などはりつけ・カラーを増やす  
 読み手の気持ちになってなるべく文字数を少なく  
 見出しを大きくする（一目で情報を知りたい）  
 イベント情報が載っているのは良い  
 災害の情報が分かりにくい  
 ホームページはお年寄りには対応しづらい

#### 【発表内容まとめ】

- ★一目で知りたい情報がわかるような作りに。
- ★情報を分かりやすく、シンプルに。カラーページを増やす等工夫を。
- ★インターネットが苦手な方（お年寄り等）には、広報誌で情報が届くようにすると良い。
- ★町民の写真をたくさん使う。

### 「アンケート」をよりよくするためには

#### 【実施方法について】

世代によってアンケート方法を変える（紙：お年寄り Web：若い方）  
 ツイッターの活用  
 Web アンケート回答用アプリを作る  
 アプリを作成→アンケートがきたら通知

#### 【調査内容について】

端的な質問を厳選する  
 回答を簡単にする  
 文字の大きさやフォントをなじみやすいものにする

#### 【回答者を増やすために】

学生には学校を通して実施  
 一般の方には特典をつける  
 役場窓口で聞き取りアンケートを実施

#### 【実施後の対応】

回答を町の施策に反映すること  
 頂いた意見はどのように反映されているのかを伝える

#### 【発表内容まとめ】

- ★若い人には Web、高齢者は紙という風にわかる。
- ★一般の方には特典を付ける。
- ★役場の窓口に来た人に答えてもらうアンケートを。
- ★アンケート回答のためのアプリを作る。
- ★学校で配布・回収をする。（回収率向上のため）

## Dチーム

### 「アンケート」をよりよくするためには

#### 【SNS との連携】

SNS 等のネットアンケートを利用する  
Web での回答者には LINE スタンププレゼント（イメージとしては友達追加した時に貰うような）

#### 【実施方法について】

Web と紙両方で回答してもらえようにする（世代を問わず回答できるように）  
広報にアンケートをつける（返送できるようにする）⇒アンケートを書く欄と QR コードをつけておき、中高生は QR コードを用いてネットで、年配の方は書いてポストに出す  
意見箱の設置（気が付いた時にいつでも書けるように）  
1 回の聴く内容を少なくして回数を多く行う（たくさん回答するのは大変なので）  
具体的な案に対して投票する形式にし、ランキングにして発表する

#### 【回答者増加のために】

町民が良く集まる所にアンケートを設置する  
イベント行事などの際に簡単なアンケートを配る（あじさい祭りなど）  
商店・交通機関・企業に協力を依頼する（アンケート用紙をセイミヤやカスミなどに置く等）  
回答してくれた人にお礼をする

#### 【アンケート内容について】

「アンケート」と書かない  
文字を大きく読みやすくする  
キャラクターや写真・図を入れる  
町にこれから行ってほしいことなどを書いてもらう

#### 【発表内容まとめ】

★広報でアンケートを書けるようにする。また、QR コードを付けてネットでも答えられるようにする。  
★SNS で回答した方には Line スタンプをプレゼントする。

### 「ワークショップ」をよりよくするためには

#### 【実施方法について】

共通点がある人で集まってもらう（子育てしている人、高校生等）  
参加者のジャンルごとにワークショップを開く  
共通点のある人たちから始めて、最初ジャンルごとに分けて、細かい部分から話し合ってもらい第二回、第三回のワークショップでそれぞれのジャンルの人達を同じ場所に集めていく（色々な観点からの意見が出やすい）  
高校生だけでなく中学生も参加できると良い（中学生より高校生は多古町民が少ないから）

#### 【参加者増加のために】

広報・回覧・ホームページ・SNS を活用し、多くの世代の参加者を募集する  
参加者にポイントをつける（まちづくりポイントのような）  
お礼の品  
ワークショップで出た意見が実現されたものを公表する（参加する意欲につながる）  
インターネットからリアルタイムで参加できるようにする。

#### 【発表内容まとめ】

★ジャンルごとや興味のあるものでグループ分けし、そこからそれぞれの分野を広げ、参加人数を増やし、広く考えていくワークショップにする。

## E チーム

### 「アンケート」をよりよくするためには

#### 【アンケート媒体について】

ツイッターやインスタグラムを活用する⇒現代は多くの方がSNSを利用しているのを見る可能性が増える  
若い人にはWebで、お年寄りには紙の方が良いのかな?と思う。

#### 【アンケート内容について】

Yes・No形式で答えられるアンケートを短めにわかりやすく（以前、頁数が多くつかれて回答しているうちに飽きてしまったことがある）各地区の良い所、改善したい点、アピールしたい点等を記入してもらう  
地区の改善点等を他地区の意見で聞く（どうすれば良い?とか）

#### 【回答者増加のために】

アンケートの回収率を上げるために、プレゼントやおまけを用意する（たまこグッズとか）  
アンケートをイベントにする  
パブリックスペースに置く  
せいみや、かすみに設置

#### 【発表内容まとめ】

- ★Twitterやインスタグラムを使って、Yes・No形式で答えられるアンケートを実施する。
- ★詳しい内容を知りたい人はgoogle formsを使ったアンケート。
- ★回答してくださった方には景品を用意する。

### 「ワークショップ」をよりよくするためには

#### 【参加者の募り方について】

人が多い場所で参加者を募る  
地区の区長さんなどを集める  
町を熱心に思っている人の目に止まるようにする

#### 【実施前準備について】

ワークショップの方法や考え方を浸透させ、理解を深める（ブレインストーミングなど）  
あらかじめ時間を決める等、流れを司会が作った方がいい

#### 【実施方法について】

お祭りのついでで開催（いきいきなどはコミプラでやるから）  
議題を、わかりやすいものや興味のわく話題、身近な問題等にする（参加者の意欲に繋がる）  
興味のある分野に分ける  
ワークショップを細分化することで効率よくする  
オンライン化する  
アプリを使って意見を集める

#### 【ワークショップへの取り組み方について】

個人個人の意見を尊重し合える関係や雰囲気づくりを一人一人が意識する  
参加者同士がもっとフレンドリーになれるようコミュニケーション多くする（雰囲気作り）  
各個人それぞれの紹介だけでなく自分の知っている情報も話題に出す

#### 【実施後について】

作成した作品や展示物をコミプラなどに飾る  
Twitter、インスタ等SNSやポスター等で発信  
教育の現場で説明する  
参加した側からどういうところがよかったかなど伝える

#### 【発表内容まとめ】

- ★コミプラやスーパーでお知らせし、参加者を募集する。
- ★ワークショップの雰囲気や環境づくりを大切ににする。
- ★ワークショップについて理解してもらう。（質より量とか）
- ★分野を細分化して開催すると良い。
- ★時間設定し、円滑な進行をすること。

## F チーム

### 「町ホームページ・広報たこ」をよりよくするためには

#### 【広報について】

適度なやさらかさ（親しみやすさ）が必要  
 文が多く飽きやすい、全体的に固い  
 重要な部分だけ、文字のサイズや色を変える（大きく記載されているものやカラーのものは人の目にとまりやすい）  
 QRコードで情報が得られるように  
 みんなで作る広報紙→良い写真グランプリ  
 町民が比較的主役になりやすい記事⇒様々な職業・世代の方々にスポットをあてて、いろいろな多古町を発見  
 多古町でやっている事をとにかくにぎやかに  
 広報の感想コーナーを作る

#### 【ホームページについて】

意見を伝えることのできる場が重要⇒意見箱コーナー  
 動画・写真を活用

#### 【欲しい情報について】

町の政策や取り組みをその月分で具体的に提供  
 その月に何があるか知りたい

#### 【情報提供推進の方策】

閲覧でポイント付与、非売品プレゼント  
 多古町ウォークラリー（QRコードを用いて町散策→行って写真撮影→ポイントゲット）  
 町の中にたくさん広告を貼る  
 なぞなぞやミニゲームを入れる  
 学生優待クーポン（コンビニ等で印刷可能）  
 周知、存在のアピール

#### 【他の情報提供方法】

新聞配達の時週に一度多古のお知らせや魅力を書いた多古新聞も配る  
 多古のものを載せて多古新聞

#### 【発表内容まとめ】

- ★適度な柔らかさを持った情報提供を。
- ★ホームページについては、動画を活用する。
- ★町に広告をたくさん貼って、広報の強化に。

### 「アンケート」をよりよくするためには

#### 【アンケート媒体について】

Webの場合、ネット環境のない人も少なくはないので、紙の方が答えやすい人が多いかも

#### 【アンケート内容について】

質問の内容をできるだけ重要な部分だけにする（あまり文が長いと答えにくい）片面1枚程度  
 質問が具体的であること  
 「はい」「いいえ」などの選択式アンケートの方が忙しい人でも答えやすい  
 たま子が質問しているように問う  
 やわらかい意見を答えられるように

#### 【回答者増加のために】

公式LINEでアンケートをとる（選択肢のあるWebでのアンケート）  
 学生には総合の時間などにアンケート用紙を配り記入してもらう  
 アンケートに答えると非売品ゲット！等プレゼントする

#### 【アンケートに関する情報提供について】

集計結果の開示を積極的に行う  
 アンケートをする目的を町民にも周知する  
 町外からの意見も受けとめる

#### 【多古町公式Lineの提案】

多古町の公式Lineを作り、気になることや町民の意見を気楽に言える場所にする。  
 回答については、9時～18時は職員から、それ以外の時間は自動返信等での対応。長い文ではなく短い文での回答。

#### 【発表内容まとめ】

- ★わかりやすいアンケートを心掛ける。
- ★柔らかい表現で答えやすいアンケートにする。
- ★多古町公式Lineを作り、若い人でもアンケートに答えやすく、意見しやすいようにする。
- ★公式Lineへの質問には回答を。自動返信も活用する。



